

店舗のご案内(令和元年11月1日現在)

	のこ条内(市和元年	1 1/31口砂(江)		
地区	店舗名	郵便番号	住 所	電話番号
	本店営業部·七日市支店	370-2316	富岡市富岡1123	0274-62-3111
富田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	一ノ宮支店	370-2452	富岡市一ノ宮1381	0274-63-2045
黄	富岡東支店	370-2316	富岡市富岡1218-6	0274-64-0591
郡	高瀬支店	370-2333	富岡市中高瀬553-1	0274-62-3675
富岡甘楽郡地区	下仁田支店·南牧支店	370-2601	甘楽郡下仁田町下仁田370-1	0274-82-2255
<u></u>	小幡支店	370-2202	甘楽郡甘楽町小幡285-3	0274-74-2231
	大塚支店	375-0054	藤岡市上大塚375-1	0274-22-6701
多	藤岡営業部	375-0024	藤岡市藤岡922-4	0274-22-1411
多野藤岡地	鬼石支店	370-1401	藤岡市鬼石277-2	0274-52-2626
岡地	万場出張所	370-1504	多野郡神流町万場89-6	0274-57-2236
区	藤岡東支店	375-0024	藤岡市藤岡1-1	0274-23-8800
	藤岡市役所出張所	375-0015	藤岡市中栗須327	0274-24-1035
安中地区	安中支店·原市支店	379-0116	安中市安中2-2-39	027-382-1515
	吉井支店	370-2132	高崎市吉井町吉井146-1	027-387-2811
	高崎支店	370-0851	高崎市上中居町58	027-326-5311
	六郷支店	370-0074	高崎市下小鳥町304-1	027-362-2727
<u> </u>	石原支店	370-0864	高崎市石原町3312-1	027-327-3035
高崎地区	剣崎支店	370-0883	高崎市剣崎町1154-1	027-344-3111
地区	倉賀野支店	370-1201	高崎市倉賀野町441-1	027-347-0011
	井野支店	370-0004	高崎市井野町1121-4	027-361-2828
	新町支店	370-1301	高崎市新町2139-6	0274-42-1105
	中泉支店·群馬町支店	370-3524	高崎市中泉町667-1	027-373-1111
	高崎東支店	370-0046	高崎市江木町1421-4	027-322-8811
	前橋営業部	371-0022	前橋市千代田町2-3-12	027-230-9100
	岩神町支店	371-0035	前橋市岩神町3-14-3	027-231-2694
	石倉支店	371-0841	前橋市石倉町2-4-9	027-251-2111
	天大支店	371-0801	前橋市文京町4-20-20	027-243-4111
	芳賀支店	371-0123	前橋市高花台1-9-5	027-269-6821
	前橋南支店	371-0805	前橋市南町4-32-18	027-224-1085
	片貝支店	371-0013	前橋市西片貝町5-18-35	027-243-3971
前	新前橋支店	371-0844	前橋市古市町228-2	027-253-2411
前橋地区	駒形支店·山王支店	379-2122	前橋市駒形町1051-1	027-266-2811
区	大胡営業部·宮城支店	371-0223	前橋市大胡町34	027-283-3111
	若宮支店	371-0032	前橋市若宮町4-18-13	027-231-1581
	城南支店	379-2117	前橋市二之宮町1250-3	027-268-2121
	小出支店	371-0037	前橋市上小出町3-18-13	027-232-1321
	亀泉支店	371-0004	前橋市亀泉町271-5	027-269-8686
	富士見支店	371-0103	前橋市富士見町小暮1606-7	027-288-8000
	前橋西支店	371-0846	前橋市元総社町2474-1	027-253-4141
	総社吉岡支店	370-3602	北群馬郡吉岡町大久保901-1	0279-55-6262
伊	伊勢崎支店	372-0031	伊勢崎市今泉町2-946-13	0270-23-1811
伊勢崎桐生地	新里支店	376-0123	桐生市新里町武井703-1	0277-74-2911
桐生		379-2304	太田市大原町658-1	0277-78-3211
地	大間々支店	376-0101	みどり市大間々町大間々928-2	0277-73-1801
区	桐生支店	376-0011	桐生市相生町1-321-11	0277-52-5811
地埼 区玉	本庄支店	367-0041	本庄市駅南1-13-10	0495-21-2222
区玉	上里支店	369-0306	児玉郡上里町七本木3267-1	0495-33-8800

2	ı		店舗外ATMコーナー
,			Am/rativia /
111			富岡市役所出張所
045		富岡	スーパー丸幸富岡バイパス店出張所
591		ΙΉΙ	下高尾出張所
675		楽郡	ベイシア富岡店出張所 南蛇井出張所
255		地区	新屋出張所 新屋出張所
231		<u> </u>	フォリオ富岡出張所
701			藤岡総合病院附属外来センター出張所
411		多	藤岡西出張所
626		野	ドン・キホーテUNY藤岡出張所
236		藤岡地	藤岡東ショッピングセンター出張所
800		地区	藤岡市役所出張所
035			フレスポ藤岡
515			ベイシア吉井店出張所
811		高	高崎市役所出張所
311		崎地	高崎オーバ出張所
727		区	西吉井出張所
035			並榎出張所
111			前橋市役所出張所
011			スズラン前橋店出張所
328			三河町出張所
105			国領出張所
111			表町出張所
811			前橋駅出張所
100			群大病院出張所
694			ベルク前橋大島店出張所
111			けやきウォーク前橋出張所
111			フレッセイ片貝店出張所
321		前	フレッセイ大利根店出張所
085		橋地	カインズホーム大胡店出張所
971		区	ショッピングセンターアイム出張所 ベイシア前橋おおごモール出張所
411			ヤオコー前橋日吉店出張所
811			ガーデン前橋出張所
111			しみずスーパーモール川原店出張所
581			ベイシア前橋モール出張所
121			フレッセイ富士見店出張所
321			ベイシア前橋ふじみモール出張所
686			前橋問屋センター出張所
000			ベイシア前橋岩神店出張所
141			カインズ前橋小島田店出張所
262			宮城出張所
811		伊勢	ベイシア伊勢崎スーパーモール出張所
911		勢崎桐	ベイシア新里店出張所
211		桐生地	ベイシアマート笠懸店出張所
801		地区	さくらも一る出張所
JU 1			



本店営業部 / 群馬県富岡市富岡1123 TEL 0274-62-3111 本 部 / 群馬県高崎市上中居町58 TEL 027-330-1175

この冊子の書体は視認性が高く・読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しております。

令和元年度 経営内容の中間報告

(平成31年4月1日から令和元年9月30日まで)





ごあいさつ・主な経営指標の推移



理事長 横山 慶一

平素は、しののめ信用金庫をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

秋の深まりとともに発生した台風19号の上陸によって、東日本を中心に甚大な被害が発生いたしました。被災された皆さまにおかれまして は、心よりお見舞いを申し上げます。当金庫の営業店においては幸いにも被害は殆どなく、通常どおりの営業を行うことができましたが、自然 災害に備えた危機管理には、これまで以上に慎重な備えが必要であると認識しております。台風19号への対応といたしまして、各営業店に相 談窓口を設置しております。通帳や印鑑の紛失、被災された住宅の補修資金など、遠慮なくご相談いただきますようお願いいたします。

さて、国内の景気・経済につきましては、4-6月の実質国内総生産は前期比0.3%増加(年率1.3%増加)したものの、年後半は低調な海外景 気や消費税増税を背景に失速を余儀なくされるものと思われますが、政策的な対応余地が限られることは懸念材料の一つといえます。

こうした経済環境にあって、地域の事業者の皆さまの中には、人手不足や販路開拓、生産性の改善など様々な経営課題を抱えている方も おられます。当金庫はお客さまの様々な課題解決に資するため、外部の機関や企業とも連携し、創業や事業承継、人材紹介、販路開拓などの ご支援に本部内に専門部署を設置して取り組んでいるとともに、これまで以上に事業先のお客様をしっかりと訪問する体制の構築に努めて おります。

その結果、皆さまのご支援により預金や貸出金は堅調に推移し、マイナス金利政策による厳しい収益環境にあるものの、当期純利益は619 百万円を計上しております。日頃の皆さまのご支援に重ねて御礼申し上げます。

これからも基本理念「愛本位主義」のもと、経営方針に「価値創造金庫」になることを掲げ、お客さま、地域の皆さまに多くの「価値」を創造 し、ご提供するために役職員一丸となって取り組んでまいります。

引続き皆さまのご支援とご愛顧を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

令和元年11月

■主な経営指標の推移

項目	平成29年9月末現在	平成30年9月末現在	令和元年9月末現在	
経 常 収 益	6,475,681 千円	6,352,736 千円	6,207,840 千円	
経 常 利 益	1,219,935 千円	833,396 千円	763,310 千円	
当期 純利益	1,074,345 千円	713,231 千円	619,659 千円	
出資総額	11,073 百万円	11,025 百万円	10,990 百万円	
純 資 産 額	34,857 百万円	33,836 百万円	37,295 百万円	
総 資 産 額	1,023,222 百万円	1,038,736 百万円	1,040,466 百万円	
預 金 積 金 残 高	969,045 百万円	987,777 百万円	986,590 百万円	
貸出金残高	448,450 百万円	453,498 百万円	457,621 百万円	
有 価 証 券 残 高	279,021 百万円	289,209 百万円	330,998 百万円	
単体自己資本比率	7.64 %	7.44 %	7.39 %	
常勤役職員数	945 人	927 人	919 人	

プロフィール (今和元年9月末日現在)

創立	1925年(大正14年)6月
預 金	986,590百万円
貸 出 金	457,621百万円
普通出資金	4,990百万円
党 勘 犯 畔 吕 粉	010 /

数 52店舗 (令和元年11月1日現在) 自動機設置台数 134台(令和元年11月1日現在) 主な営業地域 北部地域を除く群馬県全域

及び埼玉県北西部

ごあいさつ、主な経営指標の推移・ 上半期のトピックス・

CONTENTS

店舗ネットワーク・・

収益の状況、預金・貸出金の状況 ..3 自己資本比率、不良債権比率・ ٠4 預かり資産の状況、有価証券の時価情報 . 5 業種別貸出金内訳、人格別預金の状況 . 6

※この冊子の記載金額は、すべて単位未満を切り捨てて表示しております。

経営支援プラットフォーム [Shinonome Big Advance] 取扱い開始



令和元年7月22日より経営支援プラットフォーム「Shinonome Big Advance(以下、SBA)」の取扱いを開始いたしました。

SBAは、横浜信用金庫と株式会社ココペリが共同開発した「Big Advance」をベースとした、全国の金融機関が連携して地域企業を 支援する新たな金融サービスです。販路拡大・人材確保・業務効率 化・事業承継などの様々な経営課題にワンストップで応えると共 に、大手企業とのオープンイノベーションにより地域から生まれる 新たな技術やサービス、未来の新規事業創出の実現を支援します。

群馬県行政書士会との業務提携



当金庫は、群馬県行政書士会と「包括連携に関する協定書」を締結い たしました。本業務提携は、「相続・遺言」「成年後見」関係を含む相続に ついて、また「法人設立」「許認可」「不動産」等お取引先からの相談内 容に応じて、各分野に詳しい行政書士を紹介して頂ける主旨です。

行政書士が持つ専門知識やノウハウを活用し、創業や近年増えつつ ある外国人労働者への相談対応及び関連許認可手続等を、当金庫は 資金面や事業計画の策定の面で、地域のお取引先に対して包括連携に よる経営支援を行い、産業の振興、地域の発展に貢献して参ります。

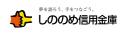
「お金の参観日」を開催



令和元年8月17日、高崎支店ビル6階にて小学5年生~6年生の 36名を対象に「お金の参観日」を開催いたしました。参観日では、学 校で学べないお金の大切さ、数え方などの授業に加えて、現金1億 円の重さ確認体験など、普段経験できない様々なお金にまつわる 体験をしていただきました。当金庫では、これからも小学生等への 金融体験を支援してまいります。

パーソルプロセス&テクノロジーとの提携





当金庫ではパーソルプロセス&テクノロジー株式会社(以下、 パーソルP&T)と顧客紹介契約を締結し、パーソルP&Tが開発・販 売するクラウド型モバイルPOSレジ「POS+(ポスタス)」のお客さま への紹介を開始いたしました。

お客さまは「POS+」を導入することで、消費税軽減税率制度・イ ンボイス制度に対応したポスレジ機能はもちろんのこと、店舗の経 営改善を行うための様々なデータの利活用、分析が可能となりま す。また、会計ソフトや決済システム、予約システムとの連携、更には 勤怠管理やコスト管理等の多彩な機能により、店舗の売上向上や 店舗担当者の業務効率化による生産性向上を実現いたします。

しののめ信用金庫では「決済」に留まらず、店舗業務全体の効率 化ツールのご案内を通じて、人口減少社会における、地域内事業者 の課題解決、収益拡大に貢献してまいります。

地域行事への参加



当金庫では、地域との"ふれあい"を何よりも大切にしています。 各地で開催されるお祭りやイベントなどに積極的に参加し、地域の 皆さまとの絆を深めています。また、21世紀ビジョンに"ゆたかな地 域づくりへの働きかけ"を掲げており、地域の環境保全・啓発活動推 進の一環として、清掃ボランティアやぐんまマラソン、前橋・渋川シ ティマラソンなどの地域イベントにも参加しています。

しののめ信用金庫 公式LINE開設





令和元年7月、しののめ信用金庫公式LINEを開設いたしました。 お友だち登録していただいた方あてに、各種キャンペーンのご案内 や便利なサービス、地域情報など、幅広い情報を毎週1回お届けし ています。

お気軽にお友だち登録をよろしくお願い致します。

- 4月 株式会社パソナとの業務提携
 - 地域の魅力を発信するウェブメディア[つぐひ]を公開
- 5月 「赤れんが塾」創業スクールを開講(7月27日までの計7回)
- 6月 信用金庫の日(献血活動・募金活動) 第74期通常総代会を開催
- 7月 「Origami Pay」との口座連携の開始

- 7月 経営支援プラットフォーム[Shinonome Big Advance]の取扱開始
- 8月 「エクセレントパートナー認定研修会」を開催
- 9月 パーソルプロセス&テクノロジー株式会社との顧客紹介契約を締結 金融仲介機能のベンチマークを公表
 - 群馬県行政書士会との業務提携
- 10月 「第7回フードビジネス個別商談会」を開催



コア業務純益は増益となりましたが、経常利益、当期純利益ともに減益となりました。

本業での収益力を示すコア業務純益は、有価証券利息配当金が増加したことなどにより前年同月比154百万円増加して 761百万円となりました。経常利益につきましては、同70百万円減少して763百万円、当期純利益も同93百万円減少して 619百万円となりました。



預金は前年同月比1,187百万円減少して986,590百万円となりました。 貸出金は同4,123百万円増加して457,621百万円となりました。融資の増加を念頭に積極的な営業活動を展開したこと により順調に増加しております。

自己資本比率



1 ウコ姿木の堪成に関する東頂(単体)

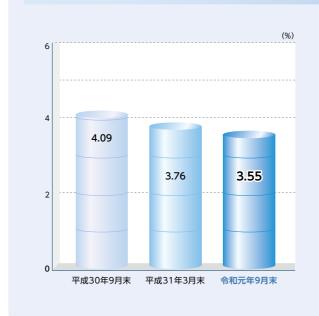
1.日口貝本の博成に関9る事項(月	単位:百万円	
	31年3月期	元年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る 会員勘定の額	32,450	33,058
コア資本に係る基礎項目の額に算入される 引当金の合計額	1,607	1,617
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の 45%に相当する額のうち、経過措置(自己資本 比率改正告示附則第5条第5項)によりコア資本 に係る基礎項目の額に含まれる額	141	141
コア資本に係る基礎項目の額(A)	34,199	34,817
コア資本に係る調整項目の額(B)	1,870	1,804
自己資本の額(A)-(B)=(C)	32,329	33,012
リスク・アセット等の額の合計額(D)	445,174	446,543
自己資本比率(C)/(D)	7.26%	7.39%

2. 自己資本の充実度に関する事項

	31年3月期	元年9月期
信用リスク・アセットに対する所要自己資本の額	16,960	17,015
オペレーショナル・リスクに対する 所要自己資本の額	846	846
単体総所要自己資本額	17,806	17,861

(注)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、 信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断する

不良債権比率



不良債権額 (1)+2+3) 16,310百万円

開示債権の合計額(⑤) 458,839百万円

3.55%

単位:百万円 30年9月末 31年3月末 項目 元年9月末 ①破産更生債権および これらに準ずる債権 2,834 3,054 2,645 ②危険債権 13,382 10,918 11,449 ③要管理債権 2,391 2,735 2,746 ④正常債権 436,202 440,831 442,528 ⑤合計 454,810 458,071 458,839

お取引先の経営改善などの支援に努め、不良債権比率は低い水準で推移しております。

当金庫では、健全経営を貫徹する方針に基づき不良債権処理を最優先に取り組んでおります。令和元年度9月末の不良債権 比率は、3.55%となり、前期末(平成31年3月末)から0.21ポイント低下しております。

不良債権額は前期末から、929百万円減少しております。引き続き融資審査と債権管理の強化・充実を図り、貸出債権の健全 化に努めてまいります。



投資信託や国債の販売をはじめ、個人年金、終身・医療・がん・学資・傷害等の各種保険を取り扱っております。

お客さまの資金運用のニーズや将来に備えた保障ニーズに的確にお応えするために、多様な金融商品を用意して、適切な提案活動を展開しております。外貨建終身保険に加えて、平成31年4月より外貨建個人年金保険の取扱いも開始しております。また、信託商品「こころのバトン」と「こころのリボン」の2商品も堅調に推移しております。

有価証券の時価情報

満期保有目的の債券

単位:百万円

+E-07								
	括 岩	平成31年3月末			令和元年9月末			
	12年 大規	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	
	国債	15,361	16,758	1,396	11,330	12,822	1,492	
時価が貸借対照表	地方債	100	102	2	100	102	2	
計上額を	短期社債	_	_	_	_	_	_	
	社債	6,244	6,314	69	5,505	5,574	68	
超えるもの	その他	21,200	21,431	231	22,401	22,705	303	
	小 計	42,906	44,607	1,701	39,337	41,204	1,866	
	国債	_	_	_	_	_	_	
時価が貸借対照表	地方債	_	_	_	_	_	_	
	短期社債	_	_	_	_	_	_	
計上額を	社債	1,198	1,195	△3	917	914	△2	
超えないもの	その他	22,208	21,940	△268	21,592	21,449	△142	
	小 計	23,407	23,135	△271	22,509	22,364	△145	
合 計	合 計		67,743	1,429	61,847	63,568	1,721	

- その他有価証券

単位:百万円

+E-D313							
	種類		平成31年3月末			令和元年9月末	
	1性 規	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
	株式	800	708	92	627	560	67
	債券	116,604	113,553	3,051	130,197	126,709	3,488
貸借対照表計上額が	国債	1,199	1,061	138	1,211	1,059	152
取得原価を	地方債	32,122	30,698	1,423	35,270	33,748	1,521
	短期社債	_	_	_	_	_	_
超えるもの	社債	83,282	81,793	1,489	93,715	91,901	1,814
	その他	64,230	62,046	2,183	75,866	72,787	3,078
	小 計	181,635	176,308	5,326	206,691	200,056	6,634
	株式	1,200	1,347	△147	486	541	△55
	債券	4,288	4,297	△8	25,950	26,193	△243
貸借対照表計上額が	国債	_	_	_	9,695	9,898	△203
取得原価を	地方債	_	_	_	3,989	4,000	△10
	短期社債	_	_	_	_	_	_
超えないもの	社債	4,288	4,297	△8	12,264	12,295	△30
	その他	49,764	51,176	△1,411	36,022	37,027	△1,005
	小 計	55,252	56,820	△1,568	62,459	63,763	△1,304
		236,888	233,129	3,758	269,151	263,820	5,330

■ 時価を把握することが極めて困難と 認められる有価証券

認められる有価証券 _{単位:百万}					
項目	平成31年3月末	令和元年9月末			
その他有価証券	169	169			
非上場株式	169	169			

安全性や収益性に配慮して、慎重な運用にあたっております。

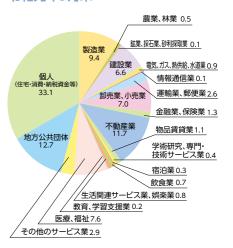
国債・地方債や上場企業の発行する債券を中心に資金 の運用を行っており、過大なリスクを回避すべく厳格な庫 内ルールを設定して適切な運用にあたっております。

業種別貸出金内訳

単位:百万円(構成比%)

₩ 4 5.7.7.	4	成31年3月	末	令和元年9月末			
業種区分	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比	
製造業	1,082	42,645	9.3	1,098	43,136	9.4	
農業、林業	72	2,026	0.4	79	2,145	0.5	
漁業	1	1	0.0	1	2	0.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	6	597	0.1	6	601	0.1	
建設業	1,449	29,100	6.4	1,475	30,229	6.6	
電気、ガス、熱供給、水道業	92	4,584	1.0	94	4,319	0.9	
情報通信業	22	633	0.1	27	612	0.1	
運輸業、郵便業	190	11,877	2.6	194	11,720	2.6	
卸売業、小売業	951	30,618	6.7	949	31,837	7.0	
金融、保険業	29	6,116	1.4	32	6,164	1.3	
不動産業	936	54,084	11.8	919	53,389	11.7	
物品賃貸業	17	4,247	0.9	15	4,842	1.1	
学術研究、専門・技術サービス業	147	1,554	0.3	141	1,603	0.4	
宿泊業	24	1,308	0.3	23	1,155	0.3	
飲食業	379	3,470	0.8	382	3,367	0.7	
生活関連サービス業、娯楽業	303	3,788	0.8	303	3,741	0.8	
教育、学習支援業	39	865	0.2	39	770	0.2	
医療、福祉	439	34,538	7.6	446	34,813	7.6	
その他のサービス業	607	12,809	2.8	620	13,322	2.9	
小 計	6,785	244,867	53.7	6,843	247,776	54.2	
地方公共団体	24	61,329	13.4	24	58,175	12.7	
個人(住宅·消費·納税資金等)	22,280	150,552	32.9	22,411	151,670	33.1	
合 計	29,089	456,749	100.0	29,278	457,621	100.0	

令和元年9月末

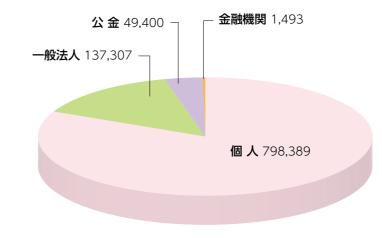


業種別の残高内訳では、個人のお客さまに対する貸出金が最も多く、次いで地方公共団体、不動産業、製造業、医療・福祉の順となっております。

上半期の傾向ですが、建設業や卸売 業、小売業における資金需要に対し積 極的に応需し、貸出金残高は増加して おります。

また、個人のお客さまへの貸出については住宅ローン、消費資金を中心に積極的に応需しております。

人格別預金の状況



令和元年9月末 **合計 986,590百万円**

単位:百万円

人格	平成31年3月末	令和元年9月末
個 人	797,452	798,389
一般法人	136,011	137,307
公 金	36,076	49,400
金融機関	1,191	1,493
合 計	970,731	986,590

個人預金・法人預金ともに安定して増加しております。

人格別預金の前期末対比(平成31年3月末比)では、個人預金で936百万円、一般法人預金で1,295百万円、公金預金で13,324百万円、金融機関預金で301百万円それぞれ増加し、合計で15,858百万円の増加となりました。お取引の深耕や新規開拓により、個人預金・法人預金ともに安定して増加したことが主な要因となっております。